

「田園自然再生活動コンクール」 応募団体を募集します！



農業生産と多様な生き物や生息環境を守り、その恵みを将来にわたって利用出来るよう、農村の自然環境の再生活動に取り組んでいるグループや団体であれば、どなたでも応募できます。

募集締切：平成23年6月30日(木)迄

別添の応募用紙に必要事項を記入し、郵送又は電子メールにて応募してください。
優秀な取組みに対し、農林水産大臣賞をはじめとする7賞の表彰を、千葉県野田市にて10月23日(日)に行います。

社団法人 地域環境資源センター



- 目的 -

農村では、農業の営みを通じて田んぼや水路、ため池などにさまざまな生きものが育まれ、自然豊かな環境が作り上げられてきました。
こうした農村のもつ豊かな自然環境の再生を図り、農業生産と自然が共生する地域づくりを推進するため、農家の皆さんと地域の方々、NPOなどが協力して行っている「田園自然再生活動」の取組を広く募集し、優良事例について表彰します。

※農業生産との調和を図りながら、農村の自然環境の保全・再生活動に取り組んでいるグループや団体であれば、どなたでも応募できます。



- 応募方法 -

所定の応募用紙（別添）に必要事項を記入し、事務局宛に郵送または電子メールにて応募して下さい。応募いただいた書類を、本コンクールの審査に利用いたします。

応募用紙は、(社)地域環境資源センター農村環境部ホームページの田園自然再生のコーナーからもダウンロードできます。（<http://www.acres.or.jp>）

※応募書類は、「田園自然再生支援センター」事務局に帰属するものとし、書類を基に資料を作成・公表することを妨げないものとします。また、応募いただいた書類は返却いたしません。

★送付先

〒105-0004
東京都港区新橋5-34-4 農業土木会館 1F
(社) 地域環境資源センター農村環境部
田園自然再生活動コンクール係

TEL : 03-5425-2461 FAX : 03-5425-2466

電子メール denen-saisei@jarus.or.jp

※ 応募の際は、封筒には「**応募用紙在中**」と記載、メール（件名）には「**田園自然再生活動コンクール応募**」と入力して下さい。



- 募集締切 -

平成23年6月30日（木）迄

- 審査結果の公表&スケジュール -

審査の結果は、平成23年10月上旬に(社)地域環境資源センター農村環境部ホームページにて公表する予定です。

平成23年6月30日(木) : 田園自然再生活動コンクール応募締切

7月～9月 : 審査

10月上旬 : 結果発表

10月23日(日) : ★田園自然再生活動コンクール表彰式

★全国田園自然再生のつどい（於：野田市）[※]

※共催：野田市、野田市ふゆみずたんぼ協議会、(社)地域環境資源センター



－審査の視点－

コンクールの審査では、田んぼや水路、ため池などにおいて農業生産との調和を図りながら、生態系の保全等、自然環境の保全・再生活動に取り組むグループや団体を対象に以下の視点等に着目して優良な事例が選定されます。



- ★農業生産と自然とが共生する地域づくりの視点
- ★効果等を把握しながら行う自然や生態系の保全・再生活動の視点
- ★子どもたちなどへの自然環境学習や自然体験等の視点
- ★市民、NPO、農業者等の多様な主体の連携の視点
- ★都市と農山漁村の交流等を行いながら自然環境保全・再生等に取り組む視点
- ★地域の環境自然を生かし、地域の活性化につなげている視点
- ★全国のモデルとなるような先進性の視点

ただし、上記のすべての項目に該当している必要はなく、いずれかの項目において優れている活動についても受賞対象となります。



－各賞の公表－

対象となる活動の中から、優れたものに対して以下の賞を表彰し、広く公表します。



- ◆農林水産大臣賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点
- ◆農林水産省農村振興局長賞・・・・・・・・・・1点
- ◆環境省自然環境局長賞・・・・・・・・・・・・・1点
- ◆子どもと生きもの賞・・・・・・・・・・・・・・・1点
- ◆パートナーシップ賞・・・・・・・・・・・・・・・1点
- ◆オーライ！ニッポン賞・・・・・・・・・・・・・・・1点
- ◆地域資源活用賞・・・・・・・・・・・・・・・1点



平成22年度受賞団体

平成22年度は農林水産大臣賞をはじめ以下の6団体が表彰されました。
過去8回の受賞団体の概要等は(社)地域環境資源センターホームページでご覧になれます。(http://www.acres.or.jp/Acres/denen/html/contest.htm)

農林水産大臣賞



株式会社 野田自然共生ファーム (千葉県野田市)

谷津田の再生、自然環境の保全活動、地域住民や都市住民との連携交流など幅広い活動

農村振興局長賞



川津資源保全隊 (佐賀県白石町)

縫ノ池という農業資源の保全と再生を通して、地域コミュニティの形成や地域の活性化を図る取組み

自然環境局長賞



特定非営利活動法人 山野草の里づくりの会 (奈良県桜井市)

耕作放棄地の再生や保全管理を通じて、貴重な自然生態系を再生する活動

子どもと生きもの賞



特定非営利活動法人 宮代 水と緑のネットワーク (埼玉県宮代町)

子ども達を対象に農業体験やイベントを通して田園の重要性を伝える環境教育の実践

パートナーシップ賞



田尻田んぼの生きもの調査プロジェクト (宮城県大崎市)

「田んぼの生きもの宣言」を行い、多様な主体が連携して生物多様性の保全を図る取組み

オーライ!ニッポン賞



田光資源と環境を守る会 (三重県菟野町)

地域の生態系保全・再生活動やイベント開催によって、多くの都市住民の参加を得て交流を展開

応募・問い合わせは、
こちらまで!

(社)地域環境資源センター 農村環境部内 田園自然再生活動コンクール係

住所: 〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34番4号 農業土木会館1階

TEL: 03-5425-2461 FAX: 03-5425-2466

E-mail: denen-saisei@jarus.or.jp

URL: http://www.jarus.or.jp/

主催

(社)地域環境資源センター

共催

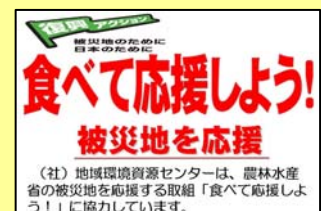
農林水産省/環境省/(財)日本グラウンドワーク協会/

都市と農山漁村の共生・交流推進会議(オーライ!ニッポン会議)

後援

株式会社 毎日新聞社/全国水土里ネット/(財)都市農山漁村交流活性化機構/(財)自然環境研究センター/

(財)日本生態系協会/(社)農業農村工学会/(社)日本造園学会/株式会社 日本農業新聞



2. 活動の概要

①活動の概要	貴団体が行っている自然環境の保全・再生活動の概要を記入して下さい。
②活動の内容	自然環境の保全・再生の取組状況を成果等も含めて記入して下さい。 〔活動のフィールド（農地等）の規模（面積等）等も具体的に記載〕
③今後の計画	活動の方向性について具体的な構想を記入して下さい。

3. 活動の特徴 (2の②「活動の内容」と重複しても構いません)

<p>①農業との関わり</p>	<p>農業生産に直接又は間接的に結びつく関わりについて記入して下さい。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>②地域の活性化の 状況 (地域の活性化に結び ついている場合)</p>	<p>自然環境の再生・保全活動と地域活性化について記入して下さい。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>③自然環境の再生・ 保全効果を把握 するための調査 内容及び調査結 果の概要 (自然環境の再生・保 全効果を把握する調査 を行っている場合)</p>	<p>調査の内容及び調査結果の概要について、簡潔に記入して下さい。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>④関係機関等との 連携・協力状況 (農家、農業団体、教 育機関、住民グルー プ等との連携・協力があ る場合)</p>	<p>連携している機関の名称、連携・協力の内容について記入して下さい。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

<p>⑤都市住民の参加状況 (自然環境の再生・保全活動に<u>都市住民の参加がある場合</u>)</p>	<p>参加状況やその内容について、簡潔に記入して下さい。</p>
<p>⑥環境教育の取組状況 (自然環境の再生・保全活動の中で<u>環境教育に取り組んでいる場合</u>)</p>	<p>取組の内容について、簡潔に記入して下さい。</p>
<p>⑦受賞やマスコミ等での紹介実績の状況 (自然環境の再生・保全活動に関して<u>受賞や新聞・テレビ等で紹介があった場合</u>)</p>	<p>その内容を簡潔に記入して下さい。</p>
<p>⑧その他</p>	<p>上記の他、特徴的・独創的な取組など、強調できる点を記入して下さい。</p>

※ 活動内容等に関して特に参考となる資料があれば、**3枚以内(両面使用可)**で添付して下さい。**4枚目以降の超過資料は、資料として取り扱いいたしませんのでご注意下さい。**

応募者の個人情報、第三者へ提供することは一切ありません。各賞の選考、入賞等の通知、各賞の送付等、本コンクールの運営に必要な範囲でのみ利用します。また、「田園自然再生活動に関する情報提供」をご希望の方には、個人情報をういて各種情報を電子メールでご連絡する際に利用します。

2. 活動の概要

<p>①活動の概要</p>	<p>貴団体が行っている自然環境の保全・再生活動の概要を記入して下さい。 【例】先祖から継承された棚田の保存に、ボランティアや農業体験など都市住民との交流を通じた地域の活性化を図っている。 また、希少種である〇〇〇をはじめとした里山の豊かな自然環境の保全・再生に向けて、ビオトープの設置、減農薬栽培による米づくりに取り組んでいる。 農業体験や生きもの観察会などの活動は、地元小学校や企業などと幅広く連携しており、棚田の保全を通じて文化を継承し、食を支え、多くの生きものを育み、自然環境を保全することにより、里山のすばらしさを多方面に発信している。 等</p>
<p>②活動の内容</p>	<p>自然環境の保全・再生の取組状況を成果等も含めて記入して下さい。 [活動のフィールド（農地等）の規模（面積等）等も具体的に記載] 【例】 ・生きもの観察会の開催 棚田（面積：〇〇ha）を自然環境教育の場として位置づけ、〇〇〇などの水田に生息する生きものの保全・再生に向けた活動を地元小学校と連携し、生きもの観察会を平成〇〇年より毎年開催している。 この観察会は、小さな生きものが稲作や生態系を支えるといった生物多様性を理解する場となっており、教育関係者はもとより企業、一般の都市住民など様々な人々が多数参加している。 等 ・ビオトープの設置や環境保全型農業の実施 観察会で、以前、普通に見られた生きものたちがかなり減っていることに気づき、農薬や化学肥料頼みの米づくりが生きものの賑わいを失わせていると実感した。 このため、平成〇年度に休耕田でビオトープを設置（面積：〇〇a）し、棚田全域で減農薬栽培に取り組んだ結果、現在、〇〇をはじめたくさんの生きものが繁殖・生育し、都市住民や地域の方々に「屋根のない博物館」として、生物多様性に富んだ自然の大切さをアピールしている。 等</p>
<p>③今後の計画</p>	<p>活動の方向性について具体的な構想を記入して下さい。 【例】 棚田の保全を堅実にやり、里山の原風景、豊かな動植物の生息空間を引き継いでいくとともに、都市住民との交流を行い、棚田の保全を通じた里山における生物多様性保全活動を続け、自然と共生する活力ある地域づくりを進めていく。 等</p>

3. 活動の特徴 (2の②「活動の内容」と重複しても構いません)

<p>①農業との関わり</p>	<p>農業生産に直接又は間接的に結びつく関わりについて記入して下さい。</p> <p>【例】</p> <p>棚田(面積〇〇ha)と周辺山林を一体的に保全することによって、〇〇山からの恵まれた湧き水が安定的に供給され、さらに減農薬、天日乾燥栽培によりお米を収穫している。お米の一部は、直売所や近隣の中核都市(〇〇市)、〇〇市のイベント時に販売し、湧き水と天日干し・幻の米「〇〇〇〇」として人気商品となっている。等</p>
<p>②地域の活性化の状況</p> <p>(地域の活性化に結びついている場合)</p>	<p>自然環境の再生・保全活動と地域活性化について記入して下さい。</p> <p>【例】</p> <p>毎年、農業体験やボランティア受け入れなどの交流イベントが恒例となり、都市部から来客者は年々増加している。(平成〇〇年度:〇〇〇人、平成〇△年度:〇△△人、平成〇×年度:〇××人)都市住民とのふれあいにより、住民は、地域全体が生き活きとしてきたことを実感している。</p> <p>また、地域に惹かれた方々が、U・Iターンで〇戸(〇名)が新たに仲間に加わり、世代間や地域の結びつきが強くなってきている。等</p>
<p>③自然環境の再生・保全効果を把握するための調査内容及び調査結果の概要</p> <p>(自然環境の再生・保全効果を把握する調査を行っている場合)</p>	<p>調査の内容及び調査結果の概要について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>【例】<調査内容></p> <p>田んぼ(〇〇ヶ所)や水路等(〇〇ヶ所)で専門家の指導を得ながら□□□□や□□□□□□の方法により生きものの生息状況を調査している。</p> <p>〇〇〇、△△△、□□□をはじめ、〇種のカエルが生息し、□種(〇〇△、□□△、×××、〇〇△)は、県の準絶滅危惧種に指定されている。特に〇〇△や□□△は、設置したビオトープで〇〇〇(棚田周辺の林地などに生息)の孵化に成功、3年で自然繁殖させ、里山の自然豊かな自然環境を取り戻している。等</p> <p><調査結果の概要></p> <p>希少種の〇〇△などの産卵行動を暗視カメラで観察し、〇月の気温が上昇した降雨時に産卵することや、幼生が□□△の卵を捕食する行動が明らかになった。〇△は、卵塊を〇〇〇、□□□□が捕食することも判明した。調査により棚田の小さな生きものたちの命のつながりが明らかとなった。等</p>
<p>④関係機関等との連携・協力状況</p> <p>(農家、農業団体、教育機関、住民グループ等との連携・協力があがる場合)</p>	<p>連携している機関の名称、連携・協力の内容について記入して下さい。</p> <p>【例】<連携している機関の名称></p> <p>地元組織(□□□営農組合、〇〇〇自治会等)、教育関係(〇〇〇小学校等)、企業関係(〇〇〇△△△会社等)、行政機関(□××□県・市)、その他(□△△□自然観察園等)等</p> <p><連携・協力の内容></p> <p>地元組織は、高齢化等により耕作が困難になった棚田の管理や生態系の保全・再生活動。教育関係、企業関係者、その他は、稲作体験や生きもの観察会、草刈りなどのボランティア活動。行政等は、耕作放棄地の防止対策や□□基金による地域住民活動への支援。等</p>

<p>⑤都市住民の参加状況 (自然環境の再生・保全活動に都市住民の参加がある場合)</p>	<p>参加状況やその内容について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>【例】 草刈りなどの環境ボランティア 〇〇△△会社社員が平成〇年度より、毎年〇〇〇人規模のボランティアで棚田入口付近のツツジの補植、石垣の草刈りなどを行い、地域の方々との大切な交流の場として元気をもたらしている。 また、地元企業(□□△△会社)の新規採用社員が毎年〇〇人参加し、棚田保全や自然環境整備などを通して地元の方々と交流を行っている。等</p>
<p>⑥環境教育の取組状況 (自然環境の再生・保全活動の中で環境教育に取り組んでいる場合)</p>	<p>取組の内容について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>【例】 総合的な環境教育学習(地元〇〇小学校)の活動 平成〇年度から総合的な学習の時間を使い、田おこしから脱穀まで稲作の一年を通じての作業を全校で行い、希少種である〇〇〇の卵塊調査など通じて保全・再生に取り組みながら、生きものを育む農業について地域と一体となって取り組んでいる。当初〇〇名から学童数が減少し〇〇名となったが、活動を継続している。等</p>
<p>⑦受賞やマスコミ等での紹介実績の状況 (自然環境の再生・保全活動に関して受賞や新聞・テレビ等で紹介があった場合)</p>	<p>その内容を簡潔に記入して下さい。</p> <p>【例】 ・受賞歴 平成〇年 〇〇協会主催 〇〇〇表彰〇〇環境賞受賞 平成△年 〇〇省主催 〇〇祭〇〇大臣賞受賞 等 ・新聞 テレビ等 平成〇年〇月〇日 △△〇〇新聞(×面)掲載 「□□の生息地で田植えが始まる」 平成△年△月△日放映 〇〇テレビ □□の産卵シーン 等</p>
<p>⑧その他</p>	<p>上記の他、特徴的・独創的な取組など、強調できる点を記入して下さい。</p> <p>【例】 □□や□□□の保全活動を点から面へ広げるために、周辺地域の農地・水保全管理対策の活動団体とも定期的に交流を行い、合同イベント等を開催(保全活動のパネル展示、□□米の試食・販売等)している。(昨年は〇月に開催し地域住民等〇〇〇人が参加) また、□□の保全活動に取り組んでいる他の団体とネットワークをつくり、定期的に情報交換等や共同して□□保全のPR活動を行っている。等</p>

※ 活動内容等に関して特に参考となる資料があれば、**3枚以内(両面使用可)**で添付して下さい。4枚目以降の超過資料は、資料として取り扱いいたしませんのでご注意下さい。

応募者の個人情報、第三者へ提供することは一切ありません。各賞の選考、入省等の通知、各賞の送付等、本コンクールの運営に必要な範囲でのみ利用します。また、「田園自然再生活動に関する情報提供」をご希望の方には、個人情報をういて各種情報を電子メールでご連絡する際に利用します。